

桃咲く里

佐久市立平根小学校

学校だより5月号

令和6年5月23日

文責：教頭 酒井 直治

「燃えろ！白熱の運動会！」～運動会に向けて～

日差しが照りつけると夏日になるような日が増えつつある中で、時折吹く風は心地よく、山々の新緑が次第に濃くなり始めてきました。

さて、今月は運動会に向けて全校で練習をしたり、連学年で表現種目の練習をしたりしてきました。今年の運動会スローガンは「燃えろ！白熱の運動会！」と決まり、児童に主体性の高まりを願って、一人ひとりが主役となって運動会を作り上げることを大切にして練習してきました。児童会役員の進行により開閉会式を行ったり、表現種目にオリジナリティを取り入れたりしているところに例年との違いが感じられるかと思います。子どもたちが運動に親しみ、仲間と運動会を楽しんでいる姿を少しでも多くご覧いただけたらと思います。多くの皆様のご来校をお待ちしております。



リーダーズ6年生



1年生 初めての運動会



応援で盛り上げて



毎朝のリレー練習



チーム平根職員

「先生見て見て」

16日(木)には、第1回幼保小連絡会が行われ、卒園した園の先生がお見えになり、学校生活の様子を参観されていきました。園の先生と会えることを朝から心待ちにしていた1年生は、算数の「いくつといくつ」の勉強にとっても張り切って取り組んでいました。授業の後半には、園の先生と話す時間が設けられ、「平仮名書けるようになったよ」と国語のノートを先生に見せたり、「校歌を覚えたんだよ」と歌って先生に聞かせていたりしました。久しぶりの再会に照れている子もいましたが、どの子からも自分の成長ぶりを先生に知って欲しい気持ちが感じられました。別れ際にはお別れタッチをしたり、「やっぱり〇〇先生好き」とつぶやいたりしている様子が見られ、微笑ましく感じられるとともに、改めて子どもにとって頑張りや成長ぶりを認めてもらうことは成長の源となることを確信しました。細やかな成長であっても学校と家庭で共有し、健全な成長を促していけたらと思います。



「地域・保護者の皆様のお支え」

17日(金)には、コミュニティースクール運営委員長の依田様、紅雲台区長の重田様に、重機で落ち葉焼却用の穴を校庭隅に掘っていただきました。校庭北側には大きな樹木が立ち並び、落葉の季節になると枯れ葉を集めて捨て場まで運んでいましたが、枯れ葉が溜まりすぎ、あふれ出た枯れ葉は捨て場まで向かう通路にも溜まり始めてしまい処分に困っていました。そこで依田様、重田様に相談させていただくと、早速対応してくださいました。葉の片付けが今年は楽になりそうです。



18日(土)にはPTA作業が行われ、校舎内外の環境を整えていただきました。校庭ではトラックの整備や砂入れ、整地、テント設営までしていただき運動会が実施できる環境となりました。また、校庭周辺花壇や校門周辺花壇の草取りをしてくださ



いただきました。樹木が植えられるような状態となり、校門前では花々が暑さに負けずに咲き誇っています。そして、足洗い場や1階トイレでは、子どもでは手が行き届かない所をきれいにしていただきました。

地域・保護者の皆様に支えていただき、整った教育環境の中で、子どもたちは健全な成長へと導かれていくものと思います。ご協力いただきました地域・保護者の皆様、誠にありがとうございました。